



平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月10日

上場取引所 東大

上場会社名 東リ株式会社

コード番号 7971 URL <http://www.toli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永嶋 元博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長

(氏名) 鈴木 潤

TEL 06-6494-1534

定時株主総会開催予定日 平成24年6月27日

配当支払開始予定日

平成24年6月28日

有価証券報告書提出予定日 平成24年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期 | 80,875 | 1.6 | 1,161 | 26.3 | 1,037 | 19.6 | 283 | 3.3 |
| 23年3月期 | 79,614 | △2.1 | 919 | △19.7 | 867 | △20.8 | 274 | △45.8 |

(注) 包括利益 24年3月期 336百万円 (248.4%) 23年3月期 96百万円 (△84.0%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利益 率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 24年3月期 | 4.55 | — | 1.2 | 1.6 | 1.4 |
| 23年3月期 | 4.34 | — | 1.1 | 1.3 | 1.2 |

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 8百万円 23年3月期 △1百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 24年3月期 | 65,373 | 24,509 | 37.2 | 390.72 |
| 23年3月期 | 64,152 | 24,542 | 37.9 | 390.51 |

(参考) 自己資本 24年3月期 24,311百万円 23年3月期 24,299百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 24年3月期 | 2,941 | △991 | △1,769 | 5,972 |
| 23年3月期 | 454 | △872 | △1,838 | 5,784 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | 311 | 115.2 | 1.3 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | 311 | 109.9 | 1.3 |
| 25年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | | 62.2 | |

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 38,000 | 3.0 | △400 | — | △450 | — | △250 | — | △4.02 |
| 通期 | 83,000 | 2.6 | 1,200 | 3.3 | 1,050 | 1.2 | 500 | 76.6 | 8.04 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|--------|--------------|--------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年3月期 | 66,829,249 株 | 23年3月期 | 66,829,249 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年3月期 | 4,607,412 株 | 23年3月期 | 4,603,721 株 |
| ③ 期中平均株式数 | 24年3月期 | 62,223,754 株 | 23年3月期 | 63,125,389 株 |

(参考) 個別業績の概要

平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期 | 49,336 | 0.8 | 533 | 32.0 | 481 | 8.2 | 173 | 32.6 |
| 23年3月期 | 48,938 | △2.9 | 404 | △57.6 | 444 | △55.4 | 130 | △71.4 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | 2.79 | — |
| 23年3月期 | 2.07 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 | 円 銭 | |
| 24年3月期 | 55,355 | 19,695 | 19,695 | 19,800 | 35.6 | 316.53 | 316.53 | |
| 23年3月期 | 54,529 | 19,800 | 19,800 | 19,800 | 36.3 | 318.21 | 318.21 | |

(参考) 自己資本 24年3月期 19,695百万円 23年3月期 19,800百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 経営成績 | 2 |
| (1) 経営成績に関する分析 | 2 |
| (2) 財政状態に関する分析 | 3 |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 3 |
| 2. 企業集団の状況 | 4 |
| 3. 経営方針 | 5 |
| (1) 会社の経営の基本方針 | 5 |
| (2) 目標とする経営指標 | 5 |
| (3) 中長期的な会社の経営戦略 | 5 |
| (4) 会社の対処すべき課題 | 5 |
| (5) その他、会社の経営上重要な事項 | 5 |
| 4. 連結財務諸表 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 継続企業の前提に関する注記 | 14 |
| (6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | 14 |
| (7) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (連結損益計算書関係) | 14 |
| (セグメント情報等) | 15 |
| (1株当たり情報) | 17 |
| (重要な後発事象) | 17 |
| 5. 個別財務諸表 | 18 |
| (1) 貸借対照表 | 18 |
| (2) 損益計算書 | 21 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 23 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 25 |
| 6. その他 | 25 |
| (1) 役員の変動 | 25 |
| (2) その他 | 25 |

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気停滞から緩やかな持ち直し傾向にあるものの、デフレ基調が続いていることに加え、海外景気の下振れにより輸出が弱含むなど、厳しい状況が続きました。インテリア業界におきましては、内装材需要は震災の影響からの回復が予想以上に鈍く、また、原材料価格が高い水準で推移したことから、経営環境は厳しいものとなりました。

こうしたなか、当社グループは中期経営計画「変革と挑戦2011」に基づき、需要の創出や事業収益性の改善に努めた結果、当連結会計年度における売上高は80,875百万円（前期比1.6%増）、営業利益は1,161百万円（前期比26.3%増）経常利益は1,037百万円（前期比19.6%増）、当期純利益は283百万円（前期比3.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

<プロダクト事業>

塩ビ床材では、緻密な表面層でワックスによる定期メンテナンスを必要としない「ノンワックスリユーム」や「ノンワックスリユームRD」など医療・福祉施設向けのビニル床シートが売上を伸ばしました。カーペットでは、2011年グッドデザイン賞を受賞した住宅用タイルカーペット「東リファブリックフロア スマイフィール」が、快適性やデザイン性がお客様に評価され好調に推移しました。しかしながら、原材料コストが高止まりしたことから、プロダクト事業の売上高は49,487百万円（前期比0.8%増）、セグメント利益は497百万円（前期比15.8%減）となりました。

<インテリア卸及び工事事業>

販売子会社において、窓廻り商材は売上がやや減少したものの、建材・設備関連や工事の売上が前年を上回ったことから、インテリア卸及び工事事業の売上高は54,343百万円（前期比1.3%増）、セグメント利益は561百万円（前期比95.9%増）となりました。

(次期の見通し)

次期の見通しにつきましては、国内経済に一層の持ち直しが期待される一方、欧州債務危機による景気の下振れが懸念されるなど、先行き不透明な状況にあります。インテリア業界におきましては、建築着工の増加により内装材需要は回復傾向にありますが、原油相場が騰勢を強めるなか原材料コストは高い水準が続くと予想されることから、依然として厳しい経営環境が続く見通しであります。こうしたなか、当社グループは2012年度を初年度とする中期経営計画「改革・成長 2014」に基づき、安定した収益を上げることのできる事業体制の構築に取り組んでまいります。

以上を踏まえて、平成25年3月期（通期）の連結業績見通しといたしましては、売上高83,000百万円、営業利益1,200百万円、経常利益1,050百万円、当期純利益500百万円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産については、売上債権やたな卸資産の増加等により、前期末に比べ1,221百万円増加し、65,373百万円となりました。

負債については、借入金の返済があったもの、仕入債務の増加等により、前期末に比べ1,254百万円増加し、40,864百万円となりました。

純資産については、株式の時価の上昇等によるその他有価証券評価差額金の増加があったものの、子会社株式の追加取得に伴う少数株主持分の減少等により、前期末に比べ32百万円減少し、24,509百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前期末に比べ187百万円増加し、5,972百万円（前期末 5,784百万円）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,941百万円の収入（前期 454百万円の収入）となりました。仕入債務の増加等により、前期に比べ収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、991百万円の支出（前期 872百万円の支出）となりました。貸付による支出が回収による収入を上回ったこと等により、前期に比べ支出が増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,769百万円の支出（前期 1,838百万円の支出）となりました。自己株式の増加額の減少等により、前期に比べ支出が減少しております。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標は次のとおりであります。

| | 平成21年3月期 | 平成22年3月期 | 平成23年3月期 | 平成24年3月期 |
|----------------------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率（%） | 36.5 | 38.0 | 37.9 | 37.2 |
| 時価ベースの自己資本比率（%） | 16.0 | 17.3 | 19.3 | 16.9 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年） | 3.7 | 2.6 | 23.9 | 3.4 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | 15.2 | 21.9 | 2.2 | 16.5 |

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- 各指標は、何れも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の株主配当につきましては、株主の皆様へ利益の還元をすることが最も重要な使命のひとつと認識し、安定的な配当を継続的に実施していくことを基本方針としております。そのためには、経営基盤を強化し、長期安定化をはかっていくことが必要であり、配当の金額及び回数につきましては、各決算期の財政状態とともに、中長期展望に立った経営環境を総合的に勘案し決定しております。これらの配当の決定機関は、期末配当につきましては株主総会、中間配当につきましては取締役会であります。

当期の配当につきましては、期末配当金として1株当たり5円を予定しております。また、次期の配当につきましても、期末配当金として1株当たり5円を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、子会社17社及び関連会社2社の計20社により構成されており、内装材を中心としたインテリア製品の製造やその他関連事業を行う「プロダクト事業」と、インテリア関連商材の仕入販売及び内装工事等を行う「インテリア卸及び工事事業」の2事業を行っております。

当社及び関係会社の位置付け及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。なお、事業の種類はセグメントと同一の区分であります。

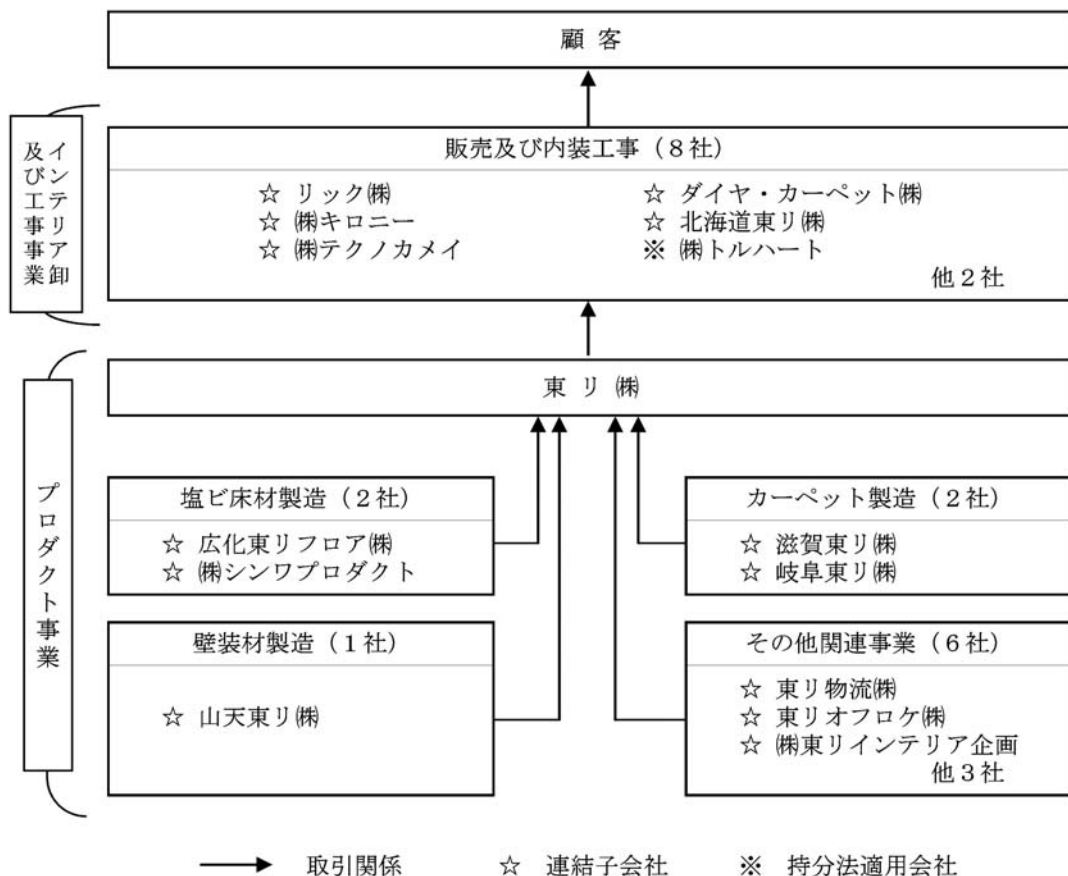
《プロダクト事業》

当社事業本部統括の下、当社、広化東リフロア(株)及び(株)シンワプロダクトにおいて塩ビタイルや塩ビシート等の塩ビ床材製品を、滋賀東リ(株)及び岐阜東リ(株)においてカーペットを、山天東リ(株)において壁装材をそれぞれ製造しております。また、その他関連する事業として、(株)東リインテリア企画等においてカーテンの企画及び縫製を、東リオフロケ(株)において内装材のメンテナンスを行っております。東リ物流(株)は、当社グループの製商品の在庫管理と配送業務を行っております。

《インテリア卸及び工事事業》

リック(株)、(株)キロニー、(株)テクノカメイ、ダイヤ・カーペット(株)、北海道東リ(株)及び(株)トルハート等の各販売会社が、インテリア関連商材の仕入販売及び内装工事等を行っております。

以上に述べた、グループ各社の主な役割と取引関係は、下図のとおりであります。



(注) 連結子会社であった(株)グレース・カーペットは、平成24年3月31日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、経営理念として「インテリア事業を通じて生活文化の向上に貢献する」「顧客中心主義を行動規範とする」「トータルインテリアのリーディングカンパニーを目指す」の3つを掲げ、事業活動を行っています。『すべてはお客様のために』を行動指針とし、住宅やオフィス、学校、医療・福祉施設、商業施設など、あらゆる住・生活空間に豊かさをご提供するものづくりやサービスに努めることで、企業価値の向上に取り組んでいます。また、法令を遵守することはもちろん、地球環境保全にも配慮するなど社会に対する責任を果たすべく、良識ある企業活動に徹し、世の中から信頼され期待される企業グループを目指しております。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは安定した利益の獲得および株主価値の最大化のため、常に企業グループ全体でとらえた事業効率の改善を推進し、事業収益基盤の強化と資産効率の向上を図り、お客様に信頼され期待される「インテリア業界における真のリーディングカンパニー」となることを経営目標として掲げております。

2012年度を初年度とする中期経営計画「改革・成長 2014」においては、目標とする経営指標（最終年度）を、売上高900億円、経常利益25億円、ROA（総資産経常利益率）4%以上としております。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、2009年度から2011年度において、中期経営計画「変革と挑戦 2011」を推進してまいりました。計画で掲げた重点テーマに関しましては、住宅向けタイルカーペットやリフォーム床材などレジデンシャル市場をターゲットとした商品を強化し、再生材料を利用したプリントタイルやノーワックス床材など地球環境の保全に寄与する商品を拡充し、発電する床材や太陽電池ロールスクリーンなど新たな分野における研究開発に取り組んでまいりました。しかしながら、原材料価格の高止まりに加え、2008年の世界経済危機以降、国内景気が低迷したことから、目標とする経営指標の達成には至りませんでした。

当社グループは、2012年度を初年度とし、2014年度を最終年度とする中期経営計画「改革・成長 2014」を策定いたしました。本計画では、厳しい環境下においても安定した収益を上げることのできる事業体制の構築に向け、以下の2つを重点戦略として取り組んでまいります。

1. 構造改革による事業基盤の強化

当社グループの中核である塩ビ床材事業、カーペット事業の構造改革を進めるとともに、グローバル化への適応を視野に入れ、品質、機能、デザイン面での市場競争力を高めてまいります。また、地球環境の保全に寄与する取り組みを強化し、インテリア業界をリードする役割を果たしてまいります。

2. 成長領域の攻略

アジアをはじめとする海外での事業拡大に力を注ぐとともに、国内のインテリアリフォーム市場や物販チャネルの攻略に取り組んでまいります。また、太陽電池商材等の新たな技術開発を通じて、新分野への挑戦を続け、事業領域の拡大に努めてまいります。

(4) 会社の対処すべき課題

当社グループは、業界を牽引するトータルインテリアメーカーとして、その社会的使命を認識し、お客様に快適なライフスタイルをご提案するため、きめ細かな商品展開や積極的な販売促進に尽力してまいります。中期経営計画「改革・成長 2014」の重点戦略目標達成に向けた取り組みを推進し、原油価格の変動に伴う主要原材料コストの上昇や競争激化など不透明な経営環境課題を乗り越え、当社グループがさらに強靱な事業基盤を確立し、成長を加速させることが重要な経営課題と考えております。

また、当社グループは、メーカーとして、「環境保全」や「安全品質」に対する取り組みは最優先課題の一つであると認識しております。人と地球にやさしい企業グループでありたい、という思いを「東リエコスピリット」として表わし、低炭素化の推進をはじめとするさまざまな側面から、真剣に環境問題に取り組んでおります。限りある資源を有効に活用しながら、人と地球にやさしい商品の研究開発に努めて皆さまにご提供していくことで、企業市民としての責任を果たし、「世の中から信頼され、期待される」企業グループであり続けるよう、努力してまいります。

当社グループは、会計をはじめとするあらゆる業務の適正を確保することも重要な経営課題と認識しております。当社グループでは、内部統制報告制度に対応した内部統制の評価管理体制を構築・運用しており、これをさらに推し進めることで、企業経営のより一層の効率化・明瞭化とガバナンス体制の強化に取り組んでまいります。

(5) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (平成24年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,132 | 5,319 |
| 受取手形及び売掛金 | 24,838 | 26,114 |
| 有価証券 | 714 | 715 |
| 商品及び製品 | 5,946 | 6,589 |
| 仕掛品 | 808 | 819 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,249 | 1,273 |
| 繰延税金資産 | 490 | 409 |
| その他 | 861 | 987 |
| 貸倒引当金 | △283 | △368 |
| 流動資産合計 | 39,759 | 41,860 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 18,920 | 18,701 |
| 減価償却累計額 | △13,241 | △13,438 |
| 減損損失累計額 | △79 | △6 |
| 建物及び構築物（純額） | 5,599 | 5,256 |
| 機械装置及び運搬具 | 22,196 | 21,476 |
| 減価償却累計額 | △20,361 | △19,887 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,835 | 1,588 |
| 工具、器具及び備品 | 2,233 | 2,196 |
| 減価償却累計額 | △2,074 | △2,054 |
| 減損損失累計額 | △0 | — |
| 工具、器具及び備品（純額） | 158 | 142 |
| 土地 | 8,672 | 8,672 |
| リース資産 | 213 | 229 |
| 減価償却累計額 | △75 | △119 |
| リース資産（純額） | 137 | 110 |
| 建設仮勘定 | 102 | 122 |
| 有形固定資産合計 | 16,506 | 15,892 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 78 | 33 |
| ソフトウェア | 470 | 383 |
| リース資産 | 165 | 113 |
| その他 | 78 | 75 |
| 無形固定資産合計 | 792 | 605 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,332 | 3,616 |
| 長期貸付金 | 174 | 132 |
| 繰延税金資産 | 1,824 | 1,548 |
| その他 | 2,092 | 2,067 |
| 貸倒引当金 | △331 | △349 |
| 投資その他の資産合計 | 7,093 | 7,014 |
| 固定資産合計 | 24,393 | 23,513 |
| 資産合計 | 64,152 | 65,373 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (平成24年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 20,660 | 22,734 |
| 短期借入金 | 3,317 | 3,209 |
| リース債務 | 68 | 71 |
| 未払法人税等 | 302 | 296 |
| 未払費用 | 1,326 | 1,485 |
| 賞与引当金 | 499 | 479 |
| 災害損失引当金 | 13 | — |
| その他 | 1,064 | 1,257 |
| 流動負債合計 | 27,252 | 29,534 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 5,800 | 5,010 |
| リース債務 | 135 | 79 |
| 退職給付引当金 | 4,052 | 4,089 |
| 資産除去債務 | 89 | 90 |
| 長期預り保証金 | 1,683 | 1,673 |
| その他 | 596 | 386 |
| 固定負債合計 | 12,357 | 11,329 |
| 負債合計 | 39,610 | 40,864 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,855 | 6,855 |
| 資本剰余金 | 6,423 | 6,423 |
| 利益剰余金 | 11,738 | 11,710 |
| 自己株式 | △1,015 | △1,016 |
| 株主資本合計 | 24,001 | 23,972 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 298 | 338 |
| その他の包括利益累計額合計 | 298 | 338 |
| 少数株主持分 | 242 | 198 |
| 純資産合計 | 24,542 | 24,509 |
| 負債純資産合計 | 64,152 | 65,373 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 79,614 | 80,875 |
| 売上原価 | 57,761 | 59,252 |
| 売上総利益 | 21,853 | 21,622 |
| 販売費及び一般管理費 | 20,933 | 20,461 |
| 営業利益 | 919 | 1,161 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 11 | 13 |
| 受取配当金 | 62 | 63 |
| 仕入割引 | 70 | 75 |
| 持分法による投資利益 | — | 8 |
| 不動産賃貸料 | 52 | 49 |
| 保険配当金 | 33 | 24 |
| その他 | 102 | 137 |
| 営業外収益合計 | 332 | 371 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 202 | 174 |
| 売上割引 | 104 | 111 |
| 持分法による投資損失 | 1 | — |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 95 |
| その他 | 75 | 114 |
| 営業外費用合計 | 384 | 495 |
| 経常利益 | 867 | 1,037 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 11 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | 41 | — |
| 負ののれん発生益 | — | 9 |
| 特別利益合計 | 52 | 9 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 56 | 22 |
| 災害による損失 | 103 | * 17 |
| 減損損失 | 21 | 7 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 82 | — |
| 会員権評価損 | — | 30 |
| その他 | 1 | 2 |
| 特別損失合計 | 265 | 80 |
| 税金等調整前当期純利益 | 655 | 966 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 263 | 293 |
| 法人税等調整額 | 114 | 376 |
| 法人税等合計 | 378 | 670 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 276 | 296 |
| 少数株主利益 | 2 | 13 |
| 当期純利益 | 274 | 283 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 276 | 296 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △180 | 40 |
| その他の包括利益合計 | △180 | 40 |
| 包括利益 | 96 | 336 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 93 | 323 |
| 少数株主に係る包括利益 | 2 | 13 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日) |
|---------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 6,855 | 6,855 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 6,855 | 6,855 |
| 資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 6,423 | 6,423 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 6,423 | 6,423 |
| 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 11,780 | 11,738 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △316 | △311 |
| 当期純利益 | 274 | 283 |
| 当期変動額合計 | △42 | △27 |
| 当期末残高 | 11,738 | 11,710 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △853 | △1,015 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △162 | △0 |
| 当期変動額合計 | △162 | △0 |
| 当期末残高 | △1,015 | △1,016 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 24,205 | 24,001 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △316 | △311 |
| 当期純利益 | 274 | 283 |
| 自己株式の取得 | △162 | △0 |
| 当期変動額合計 | △204 | △28 |
| 当期末残高 | 24,001 | 23,972 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 478 | 298 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △180 | 40 |
| 当期変動額合計 | △180 | 40 |
| 当期末残高 | 298 | 338 |
| その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 478 | 298 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △180 | 40 |
| 当期変動額合計 | △180 | 40 |
| 当期末残高 | 298 | 338 |
| 少数株主持分 | | |
| 当期首残高 | 246 | 242 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △4 | △44 |
| 当期変動額合計 | △4 | △44 |
| 当期末残高 | 242 | 198 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 24,930 | 24,542 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △316 | △311 |
| 当期純利益 | 274 | 283 |
| 自己株式の取得 | △162 | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △184 | △4 |
| 当期変動額合計 | △388 | △32 |
| 当期末残高 | 24,542 | 24,509 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 655 | 966 |
| 減価償却費 | 1,561 | 1,389 |
| 減損損失 | 97 | 7 |
| のれん償却額 | 71 | 44 |
| 長期前払費用償却額 | 512 | 539 |
| 固定資産除却損 | 58 | 22 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △11 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △54 | 102 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △14 | 37 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 1 | △8 |
| 受取利息及び受取配当金 | △73 | △76 |
| 支払利息 | 202 | 174 |
| 為替差損益 (△は益) | — | △6 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △2,276 | △1,301 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △303 | △677 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 144 | 2,038 |
| その他 | 92 | 72 |
| 小計 | 663 | 3,326 |
| 利息及び配当金の受取額 | 69 | 85 |
| 利息の支払額 | △202 | △178 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | △75 | △292 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 454 | 2,941 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △62 | △162 |
| 定期預金の払戻による収入 | 62 | 162 |
| 有価証券の取得による支出 | △99 | — |
| 有価証券の償還による収入 | 100 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △451 | △501 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 0 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △89 | △82 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △479 | △273 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 41 | — |
| 子会社株式の取得による支出 | — | △45 |
| 貸付けによる支出 | △67 | △1,037 |
| 貸付金の回収による収入 | 104 | 943 |
| その他 | 68 | 6 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △872 | △991 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成23年 3 月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △32 | △7 |
| 長期借入れによる収入 | 1,300 | 2,110 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,100 | △3,000 |
| リース債務の返済による支出 | △67 | △69 |
| 長期未払金の返済による支出 | △456 | △486 |
| 自己株式の取得による支出 | △162 | △0 |
| 配当金の支払額 | △316 | △311 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △3 | △3 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,838 | △1,769 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — | 6 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △2,256 | 187 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 8,041 | 5,784 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 5,784 | 5,972 |

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

連結の範囲に関する事項

連結子会社は、13社であります。

(連結子会社名は「2. 企業集団の状況」参照)

なお、㈱グレース・カーペットは、平成24年3月31日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、当連結会計年度より連結の範囲から除外しております。

上記以外の事項については、最近の有価証券報告書（平成23年6月24日提出）における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結損益計算書関係)

※ 災害による損失

東日本大震災により被災した資産の復旧等に係る費用であります。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、内装材を中心としたインテリア製品の製造・仕入から販売及び工事を行っており、「プロダクト事業」と「インテリア卸及び工事事業」の2つを報告セグメントとしております。

「プロダクト事業」については、当社のほか、当社事業本部の統括の下に関係会社が塩ビ床材やカーペット等のインテリア製品の製造と、それに関連する内装材のメンテナンス及び製商品の在庫管理・配送等のサービス業務を行っております。

「インテリア卸及び工事事業」については、販売事業を営む関係会社がインテリア関連商材の仕入販売及び内装工事等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-------------|------------------|---------|--------------|------------------------|
| | プロダクト 事業 | インテリア卸 及び工事事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 26,355 | 53,259 | 79,614 | — | 79,614 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 22,719 | 403 | 23,122 | △ 23,122 | — |
| 計 | 49,074 | 53,662 | 102,737 | △ 23,122 | 79,614 |
| セグメント利益 | 590 | 286 | 877 | △ 9 | 867 |
| セグメント資産 | 54,730 | 23,349 | 78,079 | △ 13,927 | 64,152 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 1,490 | 71 | 1,561 | — | 1,561 |
| のれん償却額 | 57 | 19 | 77 | △ 6 | 71 |
| 受取利息 | 11 | 19 | 31 | △ 20 | 11 |
| 支払利息 | 215 | 7 | 222 | △ 20 | 202 |
| 持分法投資損失 | 1 | — | 1 | — | 1 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 166 | — | 166 | — | 166 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 479 | 64 | 543 | — | 543 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△9百万円、セグメント資産の調整額△13,927百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-------------|------------------|---------|--------------|------------------------|
| | プロダクト 事業 | インテリア卸 及び工事事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 26,871 | 54,004 | 80,875 | — | 80,875 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 22,616 | 339 | 22,955 | △ 22,955 | — |
| 計 | 49,487 | 54,343 | 103,831 | △ 22,955 | 80,875 |
| セグメント利益 | 497 | 561 | 1,058 | △ 21 | 1,037 |
| セグメント資産 | 56,091 | 24,749 | 80,841 | △ 15,467 | 65,373 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 1,328 | 61 | 1,389 | — | 1,389 |
| のれん償却額 | 35 | 14 | 50 | △ 5 | 44 |
| 受取利息 | 13 | 22 | 36 | △ 23 | 13 |
| 支払利息 | 190 | 7 | 198 | △ 23 | 174 |
| 持分法投資利益 | 7 | — | 7 | 1 | 8 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 173 | — | 173 | △ 6 | 167 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 647 | 13 | 661 | — | 661 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△21百万円、セグメント資産の調整額△15,467百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

b. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 全社・消去 | 合計 |
|------|-------------|------------------|----|-------|----|
| | プロダクト 事業 | インテリア卸 及び工事事業 | 計 | | |
| 減損損失 | 75 | 21 | 97 | — | 97 |

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 全社・消去 | 合計 |
|------|-------------|------------------|---|-------|----|
| | プロダクト 事業 | インテリア卸 及び工事事業 | 計 | | |
| 減損損失 | — | 7 | 7 | — | 7 |

c. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 全社・消去 | 合計 |
|---------|---------|-------------|----|-------|----|
| | プロダクト事業 | インテリア卸及び工事業 | 計 | | |
| 当期末償却残高 | 53 | 36 | 90 | △ 11 | 78 |

（注） のれんの償却額に関しては、「a. セグメント情報」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 全社・消去 | 合計 |
|---------|---------|-------------|----|-------|----|
| | プロダクト事業 | インテリア卸及び工事業 | 計 | | |
| 当期末償却残高 | 18 | 22 | 40 | △ 6 | 33 |

（注） のれんの償却額に関しては、「a. セグメント情報」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

d. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

当連結会計年度において、プロダクト事業において9百万円の負ののれん発生益を計上しております。これは、当社が連結子会社である(株)グレース・カーペットの株式を追加取得したことによるものであります。

（1株当たり情報）

| 前連結会計年度 （自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日） | | 当連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日） | |
|--|----------|--|----------|
| 1株当たり純資産額 | 390.51 円 | 1株当たり純資産額 | 390.72 円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 4.34 円 | 1株当たり当期純利益金額 | 4.55 円 |

（注） 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 （自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日） | 当連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日） |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 連結損益計算書上の当期純利益（百万円） | 274 | 283 |
| 普通株式に係る当期純利益（百万円） | 274 | 283 |
| 普通株主に帰属しない金額（百万円） | — | — |
| 普通株式の期中平均株式数（千株） | 63,125 | 62,223 |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成23年3月31日) | 当事業年度 (平成24年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,663 | 3,986 |
| 受取手形 | 4,994 | 5,796 |
| 売掛金 | 13,776 | 14,074 |
| 有価証券 | 714 | 715 |
| 商品及び製品 | 5,906 | 6,548 |
| 仕掛品 | 195 | 207 |
| 原材料及び貯蔵品 | 787 | 791 |
| 前渡金 | 0 | 6 |
| 前払費用 | 406 | 325 |
| 繰延税金資産 | 255 | 205 |
| 短期貸付金 | 1,874 | 891 |
| 未収入金 | 2,240 | 3,095 |
| その他 | 52 | 47 |
| 貸倒引当金 | △73 | △172 |
| 流動資産合計 | 34,796 | 36,519 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 4,235 | 4,074 |
| 構築物（純額） | 236 | 237 |
| 機械及び装置（純額） | 1,174 | 881 |
| 車両運搬具（純額） | 8 | 15 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 122 | 105 |
| 土地 | 6,032 | 6,032 |
| リース資産（純額） | 94 | 63 |
| 建設仮勘定 | 41 | 78 |
| 有形固定資産合計 | 11,945 | 11,488 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 53 | 18 |
| ソフトウェア | 431 | 352 |
| リース資産 | 144 | 97 |
| その他 | 35 | 40 |
| 無形固定資産合計 | 665 | 509 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成23年3月31日) | 当事業年度 (平成24年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,882 | 3,154 |
| 関係会社株式 | 1,364 | 1,162 |
| 出資金 | 19 | 19 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 131 | 113 |
| 関係会社長期貸付金 | 151 | 131 |
| 破産更生債権等 | 13 | 4 |
| 長期前払費用 | 301 | 125 |
| 繰延税金資産 | 1,427 | 1,151 |
| その他 | 861 | 996 |
| 貸倒引当金 | △31 | △20 |
| 投資その他の資産合計 | 7,121 | 6,838 |
| 固定資産合計 | 19,733 | 18,836 |
| 資産合計 | 54,529 | 55,355 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 1,794 | 2,750 |
| 買掛金 | 12,669 | 12,458 |
| 短期借入金 | 300 | 300 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,000 | 2,900 |
| リース債務 | 51 | 51 |
| 未払金 | 632 | 636 |
| 未払費用 | 1,126 | 1,279 |
| 未払法人税等 | 67 | 67 |
| 前受金 | 3 | 1 |
| 預り金 | 3,833 | 5,079 |
| 前受収益 | 2 | 6 |
| 賞与引当金 | 266 | 244 |
| 災害損失引当金 | 13 | — |
| その他 | 1 | 1 |
| 流動負債合計 | 23,762 | 25,776 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 5,800 | 5,010 |
| リース債務 | 89 | 37 |
| 退職給付引当金 | 3,008 | 2,982 |
| 資産除去債務 | 51 | 52 |
| 長期預り保証金 | 1,596 | 1,572 |
| その他 | 419 | 228 |
| 固定負債合計 | 10,966 | 9,883 |
| 負債合計 | 34,728 | 35,660 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成23年3月31日) | 当事業年度 (平成24年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,855 | 6,855 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 1,789 | 1,789 |
| その他資本剰余金 | 4,633 | 4,633 |
| 資本剰余金合計 | 6,423 | 6,423 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 5,000 | 5,000 |
| 繰越利益剰余金 | 2,254 | 2,116 |
| 利益剰余金合計 | 7,254 | 7,116 |
| 自己株式 | △1,015 | △1,016 |
| 株主資本合計 | 19,517 | 19,379 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 283 | 315 |
| 評価・換算差額等合計 | 283 | 315 |
| 純資産合計 | 19,800 | 19,695 |
| 負債純資産合計 | 54,529 | 55,355 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日) | 当事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 製品売上高 | 14,680 | 15,455 |
| 商品売上高 | 34,257 | 33,881 |
| 売上高合計 | 48,938 | 49,336 |
| 売上原価 | | |
| 製品期首たな卸高 | 1,556 | 1,592 |
| 当期製品製造原価 | 9,449 | 10,179 |
| 合計 | 11,006 | 11,772 |
| 製品期末たな卸高 | 1,592 | 1,886 |
| 製品他勘定振替高 | 193 | 146 |
| 原価差額 | △422 | △278 |
| 製品売上原価 | 8,797 | 9,461 |
| 商品期首たな卸高 | 3,959 | 4,313 |
| 当期商品仕入高 | 25,801 | 25,787 |
| 合計 | 29,760 | 30,100 |
| 商品期末たな卸高 | 4,313 | 4,661 |
| 商品他勘定振替高 | 277 | 252 |
| 商品売上原価 | 25,170 | 25,186 |
| 売上原価合計 | 33,968 | 34,648 |
| 売上総利益 | 14,970 | 14,687 |
| 販売費及び一般管理費 | 14,566 | 14,153 |
| 営業利益 | 404 | 533 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 35 | 30 |
| 有価証券利息 | 3 | 4 |
| 受取配当金 | 74 | 78 |
| 不動産賃貸料 | 154 | 145 |
| 保険配当金 | 30 | 22 |
| その他 | 123 | 139 |
| 営業外収益合計 | 422 | 421 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 215 | 191 |
| 売上割引 | 126 | 130 |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 95 |
| その他 | 40 | 57 |
| 営業外費用合計 | 381 | 474 |
| 経常利益 | 444 | 481 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 8 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | 67 | — |
| 抱合せ株式消滅差益 | — | 115 |
| 特別利益合計 | 75 | 115 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 21 | 10 |
| 災害による損失 | 103 | 17 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 46 | — |
| 関係会社株式評価損 | 9 | — |
| その他 | — | 2 |
| 特別損失合計 | 180 | 31 |
| 税引前当期純利益 | 340 | 565 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 42 | 41 |
| 法人税等調整額 | 167 | 350 |
| 法人税等合計 | 209 | 391 |
| 当期純利益 | 130 | 173 |

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日) | 当事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日) |
|-------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 6,855 | 6,855 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 6,855 | 6,855 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 1,789 | 1,789 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 1,789 | 1,789 |
| その他資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 4,633 | 4,633 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 4,633 | 4,633 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | | |
| 当期首残高 | 5,000 | 5,000 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 5,000 | 5,000 |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 2,439 | 2,254 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △316 | △311 |
| 当期純利益 | 130 | 173 |
| 当期変動額合計 | △185 | △137 |
| 当期末残高 | 2,254 | 2,116 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △853 | △1,015 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △162 | △0 |
| 当期変動額合計 | △162 | △0 |
| 当期末残高 | △1,015 | △1,016 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 19,864 | 19,517 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △316 | △311 |
| 当期純利益 | 130 | 173 |
| 自己株式の取得 | △162 | △0 |
| 当期変動額合計 | △347 | △138 |
| 当期末残高 | 19,517 | 19,379 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 450 | 283 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △167 | 32 |
| 当期変動額合計 | △167 | 32 |
| 当期末残高 | 283 | 315 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 450 | 283 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △167 | 32 |
| 当期変動額合計 | △167 | 32 |
| 当期末残高 | 283 | 315 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 20,315 | 19,800 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △316 | △311 |
| 当期純利益 | 130 | 173 |
| 自己株式の取得 | △162 | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △167 | 32 |
| 当期変動額合計 | △515 | △105 |
| 当期末残高 | 19,800 | 19,695 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

6. その他

- (1) 役員の異動
該当事項はありません。

- (2) その他
該当事項はありません。